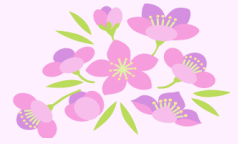


さくらの里



令和8年5月1日発行 第213号



4月の行事はお花見です。2階では美味しいお菓子を食べながら、綺麗に咲いた桜の花を観賞しました。目の前に現れる美しい桜に圧倒され、皆さんはとても感動されていました。天候にも恵まれ、利用者さんは思い思いにお花見をしていました。

3階では外に出て桜鑑賞を行いました。青空の下、桜を背景にとってもいい写真が撮れました。また、おやつの中には春らしい練り切りをいただきながら、お茶や昆布茶を味わい贅沢なティータイムを過ごされました。





4月のメニュー紹介



豚塩カルビ丼

4月7日（火）は、豚塩カルビ丼を提供しました。
塩味でさっぱりした柔らかい豚肉は食べやすく好評でした。

メニュー

- ・豚塩カルビ丼
- ・ほうれん草としらすの山葵和え
- ・みかん缶



鶏肉唐揚げ丼

- ・鶏肉唐揚げ丼
- ・もやしと胡瓜の和え物
- ・りんごムース

メニュー

4月10日（金）は、鶏肉唐揚げ丼を提供しました。
甘辛のタレが唐揚げに絡んで、ご飯が進むメニューでした。



三春南東北リハビリテーション・ケアセンター

居宅介護支援事業所だより

「ヤングケアラーについて」

ヤングケアラーとは、本来大人が担う家事や家族の世話を日常的に行う子ども・若者のことです。

定義と法的背景 ヤングケアラーは、家族の介護や日常生活上の世話を過度に行っている子ども・若者を指します。日本では2024年6月に改正された「子ども・若者育成支援推進法」により、国や地方自治体が支援すべき対象として法的に明記されました。従来は18歳未満が中心でしたが、改正法により年齢を限定せず、18歳以上の若者ケアラーも支援対象となっています。

日常的な役割 ヤングケアラーが担う役割は多岐にわたります。一般的には以下のような活動が含まれます。

- ・食事の準備、掃除、洗濯などの家事
- ・きょうだいや家族の世話
- ・身体介護や服薬管理、通院同行
- ・感情面のサポート（励ましや見守り）
- ・場合によっては通訳や金銭管理

これらは単なる「お手伝い」とは異なり、本来大人が担うべき責任や負担であり、子ども自身の学業や友人関係、将来の計画に影響を及ぼすことがあります。

抱える課題 ヤングケアラーの最大の問題は、過度な責任や負担により、成長に必要な経験や学びが制限されることです。具体的には、学校を休みがちになったり、進学や就職を諦めざるを得ない場合もあります。また、悩みを打ち明けにくく孤立や精神的ストレスを抱えやすいことも深刻です。

支援の重要性 ヤングケアラーは家庭内の問題が表面化しにくく、本人や家族が自覚していない場合も多いため、周囲の気づきと支援が不可欠です。国や自治体、民間団体は、相談窓口や福祉サービスの提供、学校や地域との連携を通じて支援を行っています。社会全体で「子どもが子どもでいられる環境」を整えることが求められています。

まとめ ヤングケアラーは、子どもである権利と成長の機会を犠牲にして家族を支える子ども・若者です。早期発見と適切な支援により、学業や生活への影響を軽減し、孤立を防ぐことが重要です。社会全体で理解し、手を差し伸べることが求められています。

出典：子ども家庭庁・政府広報オンライン

介護のことなら何でもご相談ください。（相談無料・秘密厳守）

三春南東北リハビリテーション・ケアセンター内 南東北三春居宅介護支援事業所
相談窓口：TEL0247-61-2512(直通) 営業日：月曜日～土曜日、8時30分～17時



今月の出来事

【お知らせ】

紙面でご紹介しきれなかった行事などを当施設のホームページに「フォトギャラリー」として掲載しました是非どちらもご覧になってください

三春老健7ホトギャラリー



2階フロア



2階のレクリエーション活動では、桜の花びらの形に切った画用紙に、利用者さんが好きな色を自由に塗って綺麗な桜の花を作りました。思い思いに筆を使って、大きさの異なる花びらを何枚も仕上げました。器用な利用者さんは画家のような軽やかな筆さばきで一人で何枚も仕上げていました。出来上がった花はフロア壁面にお花見の写真と一緒に飾り付けました。

3階フロア



3階のレクリエーション活動では、連携プレーが試されるゲームや釣りを行いました。協力してボールをかごに入れるゲームでは、バランス感覚がとても難しく、皆さん声を掛け合い一生懸命競い合っていました。釣りゲームでは、いろいろな魚が床を泳いでおり、制限時間内に何匹連れるか競い合いました。竹の釣り竿が一番使いやすく、10匹ほど釣り上げた利用者さんもおられました。

通所リハビリ



通所リハビリでは輪投げゲームを実施しました。久しぶりの輪投げでしたが、投げる感覚を覚えているのか成功者が続出！「子供のころ散々やったからなー。体が覚えているから簡単だよ！」といった声が多く聞かれました。3回中全て成功する方もいらっしゃって、レベルの高いゲームになりました。お話をしながらでも成功させるテクニシャンも現れ、皆さん楽しそうに熱戦を繰り広げていました。

